

2025 年度事業計画書

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

1. 財団事業

- 1) 豊かな食文化の創造に寄与するバイオサイエンス及びこれに関連する分野における調査研究に対する助成

<2024 年度研究助成報告会の開催>

2024 年度に研究助成を実施した研究者から以下の予定で報告をいただく。

時期	内容
2025 年 4-5 月	助成者から報告書提出、財団ホームページへの掲出
2025 年 6 月	研究助成報告会開催 「サッポロ生物科学財団奨励賞」授与

2025 年 6 月の報告会において、2024 年度助成研究報告者に対し、「サッポロ生物科学振興財団奨励賞」を授与し、受賞者をホームページ上でも公開する。

<2025 年度助成金の支出>

2025 年度助成事業として下記手続きにより選考された研究者に対し研究助成金を支出する。

時期	内容
2025 年 2-3 月	選考委員会・理事会承認を経て助成者決定・通知
2025 年 4-5 月	助成金支払い手続き (1 件 100 万円×4 件)
2026 年 4-5 月	助成研究報告書提出、財団ホームページへの掲出
2026 年 6 月	研究助成報告会開催 「サッポロ生物科学財団奨励賞」授与

<2026 年度研究助成公募のスケジュール>

時期	内容
2025 年 9 月	応募内容・選考方法・進捗状況把握等の内容について検討
2025 年 10 月	募集要項作成
2025 年 11 月 -2026 年 1 月	公募期間
2026 年 2-3 月	選考委員会・理事会承認を経て、助成者決定・通知

- 2) 豊かな食文化の創造に寄与するバイオサイエンス及びこれに関連する分野に関する講演会、研究会等の開催並びにその援助

①助成研究の報告および表彰について

前項の 2024 年度研究助成報告会を 2025 年 6 月に東京都内で開催、事前に財団ホームページ上で開催概要と内容を告知し、一般からの参加が可能な形で公開にて開催する。また、2025 年度以降、研究助成発表者に対し、「サッポロ生物科学振興財団奨励賞」を授与し、財団ホームページに掲載する。

②その他、関連分野の講演会・研究会の支援について

定期的な支援先は定めないが、財団の目的に沿った講演会・研究会がある場合には、内容を精査した上で理事会に諮り、支援を決定する。

3) 北海道の食産業振興支援

2023 年度から、本項は通常助成研究の公募枠に組み入れることで幅広く課題を収集し、選考委員会において選考を行い、理事会の決議を経て 2024 年度の助成案件として以下の 2 課題に配布した。これらについては、2024 年度に研究助成を実施し、2025 年 6 月の研究助成報告会での成果発表をして頂く予定としている。

助成対象者：北海道大学 大学院 薬学研究院 講師 鳴海 克哉

助成テーマ：「サケ白子含有成分のヒト小腸吸収特性に基づいた肝脂質蓄積抑制への応用」

助成対象者：北海道立総合研究機構 研究職員 佐藤 翠音

助成テーマ：「果樹の受粉を助けるマメコバチを守り育てる「巣ごと浸漬」による省力的な寄生ダニ防除方法の確立」

2024 年度の同助成予算に関しては、2024 年 11-2025 年 1 月の通常助成研究の公募により幅広く課題を収集し、選考委員会において選考を行い、理事会の決議を経て 2024 年度の助成案件として以上の 2 課題を選定し、配布することとした。

2025 年度助成公募では、1 件の応募があったものの、2025 年 2 月に行われた審査の結果、採択には至らなかった。

2. 会議（予定）

- | | | |
|----|----------|----------------|
| 1) | 電子メール理事会 | 2025 年 5-6 月 |
| 2) | 定時理事会 | 2025 年 6 月 |
| 3) | 定時評議員会 | 2025 年 6 月 |
| 4) | 研究助成報告会 | 2025 年 6 月 |
| 5) | 選考委員会 | 2025 年 2 月 |
| 6) | 電子メール理事会 | 2025 年 2 - 3 月 |
| 7) | 臨時理事会 | 2025 年 2 - 3 月 |
| 8) | 臨時評議員会 | 2025 年 2 - 3 月 |

臨時理事会、評議員会の日程は変更の可能性があります。

以上